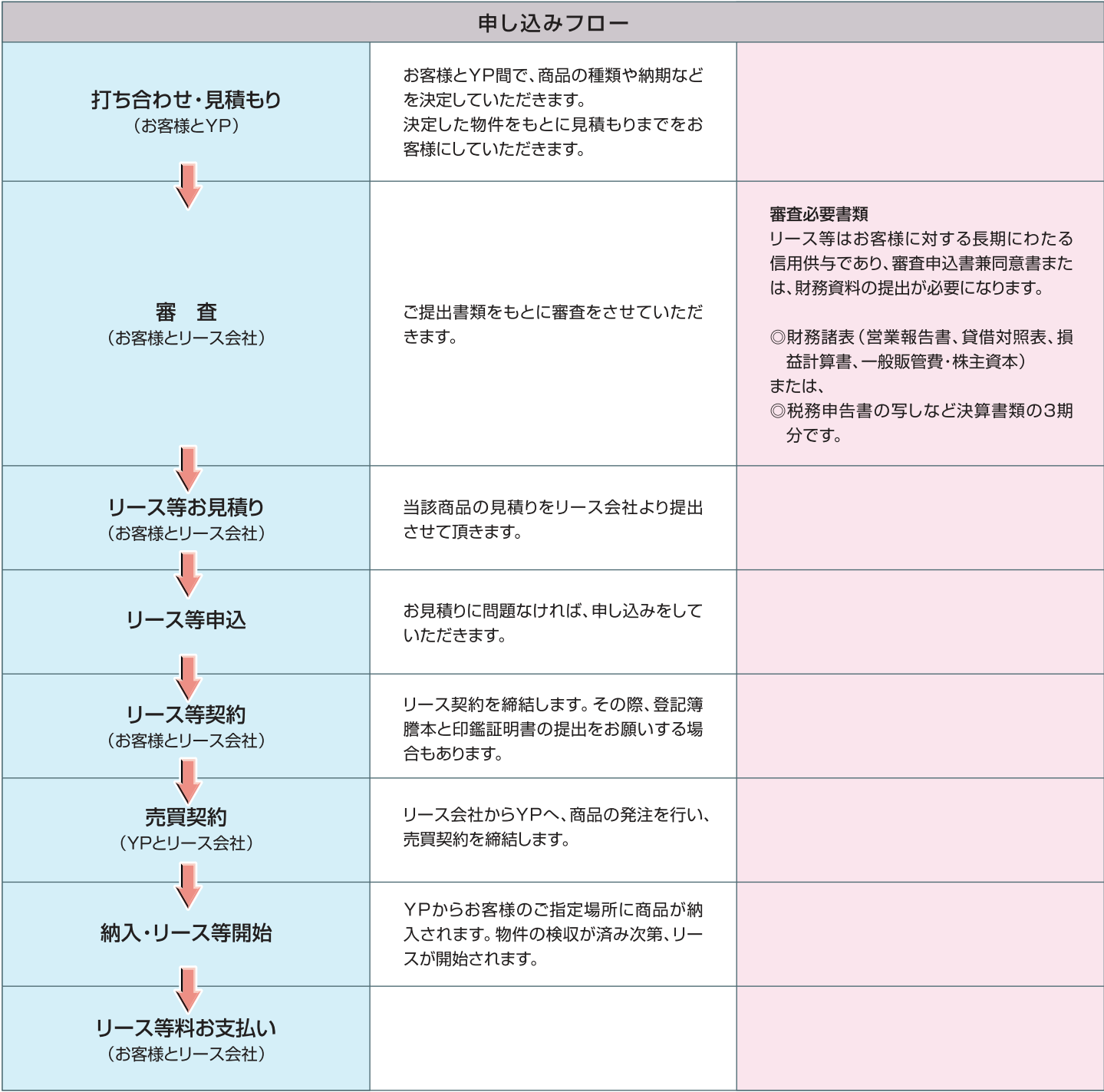




この保険では全ての偶発的事故による損害が補填され、保険金の支払の対象となります。
下記に機械保険、一般の動産総合保険、リース会社の動産総合保険の補償範囲比較を示します。

損害の種類	動産総合保険	損害の種類	動産総合保険
火災	○	水害	○
爆発・破裂・落雷	○	航空機の墜落・接触、航空機からの落下物	○
風・ひょう・雪害	○	労働争議に伴う暴行	○
盗難	○	煙害・雨洪水濡	○
破損	○	建物又は橋梁の崩壊	○
輸送する車両、船舶などの衝突・脱線・転覆・沈没・座礁	○	従業員の誤操作	○
車両の衝突・接触	○	偶然・外来に起因するショート、スパーク、過電流等の電気的事故	○

※カタログ掲載商品は改良などのため、予告なく仕様・規格変更を行うことがあります。ご了承ください。

※このカタログは、再生紙を使用しています。

※この保険は、残存債務相当額を保険範囲としております。

●あらゆる防災設備・機器のご用命は下記へ……………



守りたい 守れる力
Wishing for Your Safety

消防用設備 YP防災安心パックのご提案

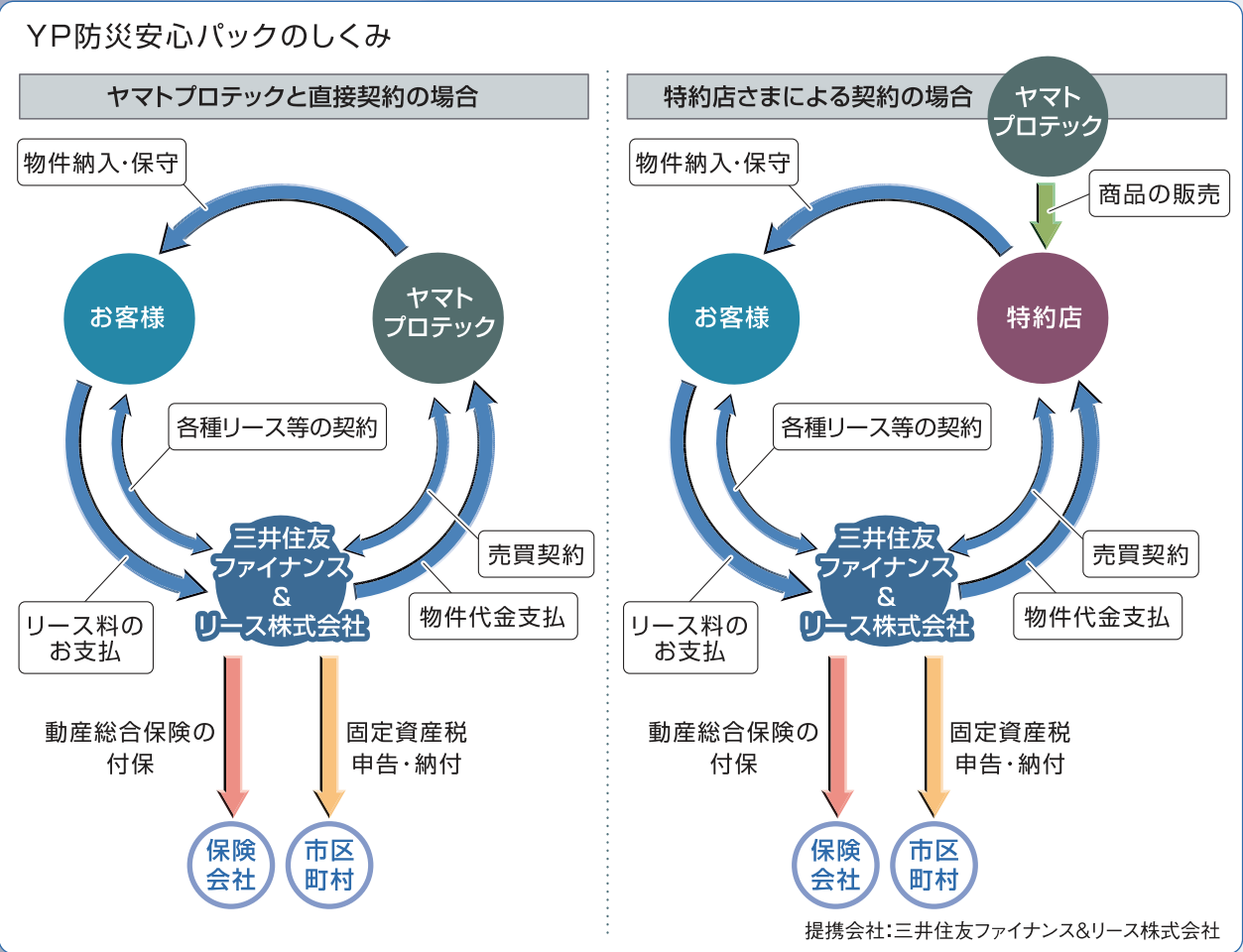
消防用設備
YP防災安心パック
のご提案

ヤマトフロテック株式会社

YP防災安心パックとは？

YP防災安心パックは一般の賃貸借やレンタル等のように、すでに貸手（リース会社）が持っているものから借手（お客様）が選んで借りるのではなく、借手を選んだものをリース会社が借手に代わって購入し、貸与するものです。

お客様が希望する商品をお客様に代ってリース会社が購入し、お客様にその商品を一定期間賃貸する取引になります。



特徴・メリット

1.商品の選択

お客様は希望する商品を選んでファイナンスサービスを受けることが可能です。

2.資金の調達

一時期に多額の資金を調達する必要がなく資金にゆとりが生まれます。また100%の融資効果があります。（※物件金額800万円を越える場合は、決算書をご提出いただきます。）

3.事務処理の軽減

固定資産税の申告納付（リースの場合）、動産総合保険（リース・延払いの場合）が付いております。

Point

YP防災安心パック（リース、延払い）では、当社独自のフルメンテナンス契約※をパックにすることが可能です。消防用設備等の管理が最良の状態で維持できます。
※FM（フルメンテナンス）契約とは・・・FM契約は該当製品の保守点検費用と消耗品の交換費用が含まれます。
※消防設備をリース契約する場合は、お客様の会計士・税理士の同意が必要になります。

YP防災安心パックには、リース、延払い、立替払いの方式があります。

■リース・延払取引・立替払いの比較

	リース	延払取引 (分割払い)	立替払い (ビジネスクレジット)
取引の種類	リース会社が 顧客の希望する設備を購入し、 顧客に長期間賃貸する取引	リース会社が 顧客の希望する設備を購入し、 顧客に延払い(分割払い)で売却する取引	お客様が 設備を購入する 取引
対象商品	 ●消火器 ●移動式粉末 消火設備 ●自動火災 報知設備 ●産業用 自動消火装置 ●パッケージ型 消火設備 ●厨房用 自動消火装置 ※固定式消火設備は建物付属設備に該当 することから、リースは適合できません。	左記「リース」の商品に加えて 対象となります。 ●スプリンクラー 消火設備 ●泡消火設備 ●粉末消火設備 ●不活性ガス 消火設備 ●ハロゲン 消火設備	左記「リース」「延払取引」の商品に 加えて消火薬剤のみも可能です。 ●消火器 ●自動火災報知設備 ●移動式粉末消火設備 ●産業用自動消火装置 ●パッケージ型消火設備 ●厨房用自動消火装置 ●スプリンクラー消火設備 ●泡消火設備 ●粉末消火設備 ●不活性ガス消火設備 ●ハロゲン消火設備
物件の選択	上記からお客様の希望する商品が 自由に選べる	上記からお客様の希望する商品が 自由に選べる	上記からお客様の希望する商品が 自由に選べる
契約期間	5～7年	1～7年	1～5年
物件の所有権	リース会社	お客様 ※ただし、所有権留保をすることから 代金完済時に移行する	お客様
減価償却	リース会社	お客様	お客様
損金処理	原則としてリース料全額	減価償却費・利息	減価償却費・利息
中途解約	不可	不可（早期完済可）	不可（早期完済可）
契約期間満了後の物件の扱い	リース会社に返却（消防法該当設備は対象外）もしくは、再リースにて延長使用	お客様の所有資産になります	お客様の所有資産になります
共通の メリット	高額の初期費用が不要である		
	自己資金や銀行借入枠を温存できる（不動産担保が不要）		
	金利変動リスクが無い（月々の支払い額は契約期間内固定）		
	消費税改定後も契約時の消費税率が契約期間中適応される		
	動産保険が付保されているので契約期間安心して使用できる 対象:火災・落雷・水害・破損・電気系事故等（地震・津波・経年劣化は対象外）		立替払いは保障無し
個別の メリット	オフバランス※が可能である （大企業・子会社除く）	最短支払回数について制限がない	最短支払回数について制限がない
	リース料の全額経費処理が可能である （大企業・子会社除く）	支払い完済後は費用が発生しない	支払い完済後は費用が発生しない
	固定資産税はリース会社が納付する	—	—

※一般的に保障対象外は、資産として計上しないこと。